

Organo de HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

Heroldo de HEL

N-ro 127

Decembro 2009

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

北海道エスペラント連盟

[Enhavo/目次]

- 表紙、Enhavo/目次 P. 1
- La 73a Hokkajda Kongreso de Esperanto P. 2
第73回北海道エスペラント大会/3年後の日本大会決定
- Septembra publika informagado pri Esp. en Sapporo
エスペラント「活動発表展」(エルプラまつり2009発表展) P. 3
- *La renkonto * —エスペラント語とのであい—/宮川 創 P. 3
- Danke ricevitaj —受領郵便物— (星田淳 扱い) P. 6
- Letero el afriko, novaj adresoj/アフリカからの便り、
新しい文通希望者紹介/HOSIDA Acusi P. 8
- Por la solvo de la problemo de propraj nomoj P. 9
固有名詞の扱いについて、とことん考えてみよう/KABAYAMA Yusuke
- Adiaŭ, nia pioniro Mituisi!/三ツ石清さん(1913~2009)、
さようなら/HOSIDA Acusi P. 15
- [第8回委員会報告] Protokolo de la 8-a Komitata Kunsido P. 17
- [第9回委員会報告] Protokolo de la 9-a Komitata Kunsido P. 18
- [2009-2010 年度第1回委員会報告] La 1-a Komitata Kunsido P. 20
- [編集後記/Redaktanto parolas ...] P. 20

La 73a Hokkajda Kongreso de Esperanto

第73回北海道エスペラント大会／3年後の日本大会決定

JEI 堀理事の講演・楽器演奏、聴衆を魅了

La red.

第73回北海道エスペラント大会は10月3～4日、札幌の道民活動センター「かでの2・7」で開かれた。

(第1日：10月3日) 13時から北海道エスペラント連盟総会。後藤義治(札幌)を議長に選んで議事に入る。JEIの柴山理事長から(堀理事代読)の来賓祝辞は今年がザメンホフ生誕150年、JEI創立90年、に加えて北海道最初のエスペラント会(北大)創立もJEIと同年--と述べていた。

地方会、連盟の活動報告、連盟の会計報告、新年度活動方針が承認されたが、事務局、会計の前任者からの引継ぎが円滑に行われず、新年度予算が組まれていないなど、問題は残っている。

(第2日：10月4日) 10時から総会の討議継続。2012年の日本エスペラント大会の札幌開催については可決。役員改選承認。

午後は堀さんの「冷え取り健康法」の紙芝居、講演「エスペラントで広がった私の世界」、「世界の楽器を吹きまくる笛吹男」の実演(笛でない楽器も多かった)で、一般市民も含めた観客を魅了。

参加者はエスペランチスト23名(うち不在参加2名)、一般市民12名、計35名。

大会終了後の委員会で、役員人事を次のように決めました。

委員長：星田 淳、事務局長：川合由香、会計：椿曜子、広報部長：横山裕之、組織部長：椿正一、研究教育部長：阿部映子

委員：後藤義治、後藤純子、中田実、大山口誠

Septembra publika informagado pri Esp. en Sapporo

エスペラント「活動発表展」(エルプラまつり2009「活動発表展」に参加)

La red.

とき：9月12日11時～16時

ところ：札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ

[参加協力](敬称略)：後藤、白浜、阿部、星田、横山、後藤純子、

Ges-roj 加賀谷、S-ino 椿

[状況]：締切り後に申し込んだとか、場所についてはあまり文句言えないが人の流れからちょっとはずれて入り込み靴を脱いで上がる和室。

ただ待っていても人は入ってこない。阿部さんが印刷物(岩波新書「エスペラント」について月刊「図書」に出た文のコピー)を渡して「こちらで国際語エス

ペラントの展示をしています。無料で受け取れる雑誌もあります」と呼び込んでいる。星田も入室者のないときは呼び込み。無料雑誌は阿部さん提供の UEA の Esperanto, JEI の Revuo Orienta。

パネル2面に「ダーリンは外国人」、苦小牧から持参の劇画、堀さん (JEI 理事) が編集したエスペラント・カレンダーなどをおく。

日中韓3か国語のエスペラントPR劇画で「すぐとなりの国でも言葉が違うと話は通じない —— 世界の標準語ができればいいな、と工夫されたのがエスペラント語 ——」と説明。「ダーリン」から「カレンダー」へ。

「エスペラントで世界の人々とき合っているから いろいろなものを集めることもできる —— 群馬県の学校の先生が集まったものを編集したカレンダーです」と見てもらい「この先生が10月札幌に来て講演し、集めた楽器も演奏しますからどうぞ」と講演会のチラシを渡す。

反応を見てJEI のパンフ、チラシを渡した。パンフ8部、チラシ20部が出た。入室者は 46名。

=====

La renkonto —エスペラント語とのであい—

宮川 創

私がエスペラント語と出会ったのは、ARIA the Origination というアニメの九話でアリス・キャロルというキャラクターが歌ったLumis Eterneという曲で、でした。

最初の聞いたときはとても可愛い歌だな、とおもいました。それはアリスちゃんがプリマ・ウンディーネに合格し、アテナ先輩という修行元の先輩から旅立つシーンでした。そのシーンにマッチして、その歌は、暖かなぬくもりを感じさせる素敵な歌です。私はアニメソングヲタクだし、ARIAというアニメが大好きなので、是非ともこの歌を覚えたいと思いました。

それにしても、この暖かな響きを持つ言語はどこ言語だろう？ 私はそこから検索にかけなければなりませんでした。

最近のアニメ、殊に深夜アニメで使われている言語は本当に多彩です。例えば、ラテン語。エルフェンリートというアニメのオープニングのLILIUUMもラテン語の歌ですし、アニメではないですがBLゲームのLAMENTOの主題歌もラテン語です。他にもロシア語やフランス語などたくさん例をあげることができますが、これくらいにとどめておきます。

検索の結果、エスペラント語であることがわかりました。私はそれまで、エスペラント語の名前は聞いたことがありましたが、実際どんな言葉なのか聞いたことは、1つを除いてありませんでした。その1つというのは、中学校のときに理科の先生がなにかの催しで、エスペラント語で自己紹介をしていたことですが、その記憶もほとんど色あせていました。ウィキペディアなどに

よると、エスペラント語はとても学びやすく、レフ・トルストイは三時間で覚えたそうです。言語ヲタクでもある私は早速その言語を勉強してみることにしました。

すると、どうでしょう、動詞現在型-as 過去形-is 未来型-os、名詞-o目的格にするには-n複数形にするには-j、形容詞-a、副詞-e、こ、これだけなの？細かな項目はまだまだたくさんありますが、ギリシア語、ラテン語、サンスクリット語を大学で習ったり、独学したりしてきて、極めて複雑な語尾変化で頭を悩ませていた私には、エスペラント語は極めて簡単すぎるように見えました。ところで、コイナー・ギリシア語では、名詞に五種類の格があり、さらにそれぞれの格は形の違う単数形と複数形（と両数形）に分かれています。しかも、その格変化のパターンは何種類にも分かれ、さらには例外もたくさんあります。それに比べエスペラント語は目的格の場合だけ、-nをつければいいだけで、とても簡単です。

しかも、英語や中国語ならば位置によって主格や目的格を決めているので、複雑な文になってくるとどれが目的格か分からなくなってしまうのですが、エスペラント語の場合一目で目的語だと分かり、至極明快です。

つまり、エスペラント語は英語や中国語などの孤立語的な簡明さを持ちながらもギリシア語など屈折語の明快さをあわせ持つ名詞体系を持っているといっただいでしょう。むしろ、例外無く-nや-jをつけるのは日本語などの膠着語的のです。

また、古典ギリシア語では動詞は1～3人称×単数・複数（・両数）で語尾の形が違って、さらに、現在・アオリスト・未完了過去・未来・未来完了・現在完了・過去完了などの時制で形が代わり、さらにそれぞれの時制ごとに能動態・受動態・中動態があって、さらにそれぞれの時制×態ごとに、直接法・接続法・希求法・命令法があります。これらのパターンをいちいち数えていくと膨大な数になるでしょう。読み手は動詞を目にする度、その動詞の人称・時制・態・法を当てなければなりません。もちろん動詞にはこの他にも、不定詞（時制×態×法）、分詞（時制×態×法）などがあり、複雑極まります。

それに対して、エスペラント語はなんと簡単なことでしょう！

人称はなく、-as、-is、-osで基本的な時制を言うことができるし、-iで不定詞にすることができます。また、接続法っぽくしたければ-usにすればいいだけですし、命令法にしたければ-uにすればいいだけです。これだけでも、ほぼあらゆる物事を記述できると思いますが、もう少し繊細なニュアンスを（アスペクトを）述べたいのならば、esti+能動分詞・受動分詞を使えばいいのです。しかも、その分詞の作り方も-a-で現在、-i-で過去、-o-で未来と一貫しており、非常に覚えやすいです。

たしかに、動詞に関していえば、同じ人工言語であるインドネシア語の方が簡単だと思いますが（変化しないから）、作り方は少し難しくても（本当にほんの少しですが）エスペラント語は動詞だけみて、時制、態、法の情報を得ることができ、なおかつ覚えやすいという非常に機能的な動詞体系を持っていると思いま

す。これは、インド・ヨーロッパ語族の屈折語の良いエッセンスだけを残し、複雑さをとっぴらった非常によく考えられた体系であるように思えます。

名詞と動詞は非常にシンプル・機能的かつ表情豊かであることが分かりましたが、言語を勉強する際、どうしても割愛できないのが語彙を覚えることです。よく見てみると、エスペラント語の語彙の多くはラテン語を元にできたフランス語・イタリア語・ルーマニア語・スペイン語などのロマンス諸語に気がつきます。また、英語・ドイツ語っぽい単語もたくさんあります。私は英語・ドイツ語・フランス語に上達しなければならないので、エスペラント単語を覚えることはとても役に立ちます。ちょっと気に入らないのは女性を表すのに-inをつけないといけないことですが、まあ、動詞まで女性と男性でわけなければならないヘブライ語よりはましです。MSNメッセージとかをエスペラント語でしていると、ロマンス語・スラブ語圏の人は-inをいちいち使う傾向がありますが、英語圏や北欧の人などは気にせず *Sxi estas studento* などと言う傾向があることに気づきます。三人称単数形容詞も社会的に抑圧される傾向にあるセクシュアル・マイノリティの人などを考慮して、フィンランド語の *han* のような感じのほうが好きですが、まあ、言語というものは文化や社会を反映するので難しいものです。それでも三人称の性別を特定したくない場合は *la persono* といえいいのでしょうか。ザメンホフは *gxi* を使えばよいと言っていたとか聞いたことがあるのですが、詳しくは知りません。

-inなどの他にもエスペラント語にはたくさんの小辞があります。ラテン語に類似しているものはたくさんありますが、これは本当に覚えづらく、覚えるのにかなりの時間がかかりました。しかし、一旦身につけてしまうと、ちょっと発想を豊かにすれば少ない単語から発展させていろんなことが言えるので大変便利です。またエスペラント語の本でも、たいへんうまく使われていることがわかります。(ザメンホフ訳 *malnova biblio* しか読んでませんが)

あと、これは個人的なことですが、エスペラント語は *kaj* や複数形-jなどギリシア語起源と思われる単語を重要なところで用いており、大変気に入っています。

他にもたくさん言いたいことがあります。エスペラント語は本当に誰にでもわかりやすく、かつ豊かな表現ができ、かつ文の意味を明快に汲めるという画期的な言語だと思いました。今はポーランド、アルゼンチン、ブラジル、トーゴ、フィンランド、フランス、コンゴ、・・・の人々と *lernu!* とかいうサイトで文通(?)したり、MSNメッセージで会話(?)をしったりして楽しんでいます。

(ほとんど話題はアニメ・マンガですが) また、エスペラント語がファイナルファンタジーX Iの曲に使われているのに大変驚きました。エスペラント語はオルフの *O Farutuna!* のような世界系的な運命感のある切迫した感じの曲にもとても合うことがわかりました。エスペラント語は簡単・明解な上に表情豊かなとても奥ゆかしい言語ですね。

*【Japan-i 設置ご協力のお願い】

(株) デイリー・インフォメーション
北海道からのフリーペーパー配布依頼
(便乗? 同封文書) 「パレスチナの孤
児たちに支援を!」パレスチナ連帯・
札幌、パレスチナ孤児支援実行委員会
からの寄付金募集。

*Ponteto/ (Bulteno de Esperanto-
Ligo en Regiono Kantoo: 関東エスペ
ラント連盟)/ Majo 2009 N-ro 234;
B5 X20頁、日本文。「ザメンホフとハイ
ネ(2) / 小林司」は第一書、第二
書にハイネの詩を入れたザメンホフの
意図をさぐる。「モスクワの世界語者
たち、再生の道 / 佐々木照央」はソ連
時代から現代への歴史を語る。

*Mejlstono: 2009 julio N-ro 214
仙台E会: B5X 8頁中E.文2頁半は中
国国際放送から取った例会資料 Cina
reta literaturo prospere disvolvi-
ĝas. 世界最大、4億のインターネット
人口の動向は注目に値する。この頁と
同じ名(Danke ricevitaj) の欄にわが
Heroldo de HEL n-ro 125 登場。16条
文法違反の団体名の記事に(耳が痛い
です) とある。仙台E.会も SES, 同様
の表記法だった! 11月の東北大会の
公開講演の講師は Sergej Anikejev.

*Ponteto/ (関東エスペラント連盟)/
Julio 2009 N-ro 235; B5 X20頁のうち
E.文1頁半。第58回関東大会(6月、
江戸川区船堀)の報告、公開講演「外
国語学習の楽しみと秘訣 / 春遍雀来」
と「我が大学の世界語教育 / 佐々木
照央」は内容が深い。

*La Vulkano; N-ro 161, Somero
2009; LA ORGANO DE HUKUOKA ESPER-
ANTO-SOCIETO: B5 X8頁のうちエスペ
ラント文2頁半のうち巻頭記事1頁は
第83回九州E.大会の記事と写真、続い
て Pri la 2a Brazila Vojaĝo(HARADA
Cukuru). 日本語記事は韓国の国際合宿

(4月)と九州大会(5月、宮崎)。
カラー写真が美しい。

*La Movado; 関西エスペラント連盟
(KLEG)発行、N-ro 702 aŭg 2009, B5
X20頁のうちE.文4頁強。巻頭に関西
大会(6月、高槻、211名)の記事。
Mikspoto: 道新5月31日の記事(星田
)以外は栗栖継、米原万里、米原昶、
高杉一郎、と皆故人ばかり。

*受講生通信 第125号, 2009-08-01,
沼津エスペラント会, B5X12頁の内E.
文1頁半。麓千代次さん(乙部町)、
中級修了! Gratulon al vi!!

「国際語エスペラント90分講習会
のご案内」のチラシ同封。

*NOVA VOJO: N-ro 454 aŭgusto-
septembro 2009, EPA (エスペラント
普及会)、A5 X34頁中E文は裏表紙の
94UK(Bjalistoko)の写真(カラー)頁
のみ。記事にもUK関係が10頁。
NOVA VOJO 購読会員に北海道から次の
名が見えます: 高山利夫、佐久間和夫、
梶谷豊、田村佐登子、三井優子、会
田清美、会田和子、高山清人、佐々木
喜一、広田茂、会田直道、佐々木弘、
高山勲、後藤純子、留目昌子、谷口岩
雄、大山口誠。

*La Movado; KLEG発行、N-ro 703 sep
2009, B5X16頁のうちE.文3頁半。巻
頭記事は「フランス語なしのフランス
民衆旅行 / 忍岡妙子」。Kajero Liber-
volaに Novtipa Gripo(新型インフル
エンザ)。「中垣虎児郎の自画像 / 峰
芳隆」は1924年の「第三回朝鮮美術展
覧会」の入選の緑星章をつけた画像。
運動記事にHELの初夏合宿と道大会
の予告。

*Ponteto: 関東エスペラント連盟/
Septembro 2009/N-ro 236; B5 X24頁の
うちE.文14頁は「おくのほそ道/Stre-
ta vojo al fora interno」(佐々木照
央)、"Kion mi, estraranoj de UEA,

faris dum la UK” (HORI Jasuo), セルビアの俳句。ザメンホフと差別 (小林司) が連載開始。

*La Tamtamo: 第413号, 2009年9月号, A4X8頁, JER (Jokohama Esperanto-Rondo) 発行、日本文。6月のハマロンド合宿 (ハヶ岳, 14人参加)、俳句、受領会報 (H. de HELも) などの記事。

*Novajoj Tamtamas: N-ro 241/ septembro 2009, JER 発行、A4X4頁、全文 E. Forpaso de Rising Generation は La Tamtamo の「英語青年」と共通記事。l-r, b-v の、日本人に多い誤りもあちこちに。

*Al Vi Kara; N-ro 98, septembro 2009, Kioto-Esperanto-Societo, B5X32頁のうちE.文8頁半。カラーや黒白の写真が多い。(活動報告) に続く「私のエスペラント学習」の5人の経験談がおもしろい。ABZ kiel gastigi (2) (田平正子) は外人来客の扱い方。Long-distanca ir-vojo al la 94-a UK --Bjalistoko (山本鳩江) はE.文4頁に写真5枚。

*Eskalo 第133号(2009年第4号)、2009年9月30日、川崎E.会、B5X10頁のうちE.文1頁。巻頭の『「ザメンホフ生誕150年記念—講演会」を聞いて』(土屋芳治) は3人の講師(三浦伸夫、川西哲郎、白井裕之)の講演の詳しい解説。世界大会、関東大会の参加記も。

*INFORMILO, la DUA/第50回東北エスペラント大会 山形県米沢市で開催の案内(11月7-8日、米沢市白布温泉) 添付資料: 上杉の城下町・米沢、上杉の智将・直江兼続、米沢お土産の本—NHKドラマ「天地人」と直江兼続をPRに徹底的に利用している感じ。

*受講生通信 第126号, 2009-10-01, 沼津エスペラント会, B5X14頁の内E.文2頁。「催しもの」に北海道大会。第6回アジアE.大会のチラシ同封。

*La Movado; KLEG発行、N-ro 704 okt

2009, B5X16頁のうちE.文2頁半。巻頭記事はビュウイストク世界大会。この大会と同時開催の子供大会の参加記おもしろい、こんな機会が増えればいい。Kajero Libervola: 病院はどこに(後藤美和)—は病人の受診難について。三ツ石清さんの訃報あり。

*Novajoj Tamtamas: / N-ro 242/ oktobro 2009, JER 発行、A4X4頁、全文 E. Bjalistoka UK の報告2編(MURATA Kazujo). Nigraj homoj kaj ruĝaj sledoj(原作:小川未明)は連載4回目。

*NOVA VOJO: N-ro 455 oktobro 2009, EPA, A5 X34 頁中E.文3頁は Unua Bulteno de la 6-a Azia Kongreso と裏表紙の94UKの写真説明。巻頭言は「今年はŝango(変革)の年である」この Revuoは 使命感を正面に掲げている。欧州にエスペラントの突破口を開こうとの三好さんの記事、94UK参加記事、学習記事など。

*La Tamtamo: 第414号, 2009年10月号, A4X8頁, JER発行、日本文。

「予告」は年内の行事予定、「報告」は横浜国際フェスタなどの生き生きとした活動布告、読書会報告は Utila Estas Aliĝo(U. Lins)の感想文。

*La Movado; KLEG発行、N-ro 705 nov 2009, B5X16頁のうちE.文3頁半。巻頭の「ザメンホフの答え/戦争責任と民族」(タニヒロユキ)はZ.の考え(第2回UK演説)で現代を見直している。源氏物語(訳・藤本達生)、モバード俳壇(広高正昭)が連載中。

*NOVA VOJO: N-ro 456 novembro 2009, EPA, A5 X34 頁中E.文は9頁。モンゴル関係、それもモンゴル共和国と中国の内モンゴル自治区での交流記事。モンゴル訪問では「ハルハ河戦争」(日本ではノモンハン事件)の犠牲者(モンゴル・ソ連・日本の4万5千人)の「慰霊・世界平和祈願祭」を開催。5月北京で「現在では内モンゴ

ルの方がエスペラント運動は盛ん」と聞いて9月内モンゴルのフフホト（呼和浩特）、パオトウ（包頭）の両市の中学校、大学の学習現場訪問。来年のモンゴルでのアジア大会のプログラムも発表。

*センター通信：第260号，2009年11月03日発行，名古屋エスペラントセンター、A4 X12頁のうちエスペラント文6頁半。そのうち6頁はBjalistoka UKとフィンランド旅行記。巻頭の写真と記事は第58回東海エスペラント大会（9月12日、名古屋）



Letero el afriko, novaj adresoj
アフリカからの便り、新しい文通希望者紹介

*Ponteto：関東エスペラント連盟)/Novembro 2009/N-ro 237;B5 X24 頁のうちE.文11頁は連載中のおくのほそ道の：El Kurobane ĝis Date-no-Ookidoザメンホフと差別（小林司）は「ピアウイストックのユダヤ人」

*受講生通信 第127号，2009-12-01，沼津エスペラント会，B5X12 頁の内E.文2頁強。

*La Movado;KLEG発行、N-ro 706 decembro 2009, B5X20頁のうちE.文3頁半。巻頭記事は日本大会（甲府）。運動記事に北海道大会。

HOSIDA Acuŝi

前号 (No. 126, p. 12) で紹介した Benino(ベナン) の14歳の少年からの手紙です。

Mi estas esperantisto ankoraŭ juna. Mi havas du fratinojn kaj ses fratojn. Ili estas esperantistoj. Ĉe ni la temperaturo ĉirkaŭ tridek kaj plus gradoj. Do estas tre varme. Ĉu vi volus esti mia amiko? Se jes, mi tre ĝojos. Via nova amiko salutas vin.

かわいい便りですね。絵はがきを入れて返事を送りました。エスペラントが使える言葉だ、とわかってもらい、日本のことも わかってくれればうれしい。だがーベナンの切手を見て、はて？ と気になった。

遠くに手を縛られた人たちの姿、まん中に燃える火をくぐってこちらへ逃げてくるこども。その上にある文字は「皆で児童（人身）売買と闘おう」と読める。アフリカでは現実の問題なのですね。多くの人からの文通希望がサイトに出ています。やってみませんか。ブルンジ（アフリカ）とカンボジャのを紹介します。Lernantoj el Burundo, Afriko

1. NIYUKURI Gilbert, kurso-gvidanto : Lycee de Rumonge: BP 14 Rumonge, Burundo, Afriko Ret-adreso: niygilbert@yahoo.fr

2. BIKWAYA Juma, kurso-gvidanto : Lycee Islamique de Rumonge: BP 65 Rumonge, Burundo, Afriko Ret-adreso: jumabikwaya@yahoo.fr

Lernantoj de la Esperantaj kursoj en Kamboĝo bezonas praktiki Esp-on. Bonvolu skribi al ili kaj kuraĝigi ilin!

1. Davan, 17 jara fraŭlino. Ret-adreso: friend_child2000@yahoo.com

2. Sok Nov, 21 jara fraŭlo. Ret-adreso: nov.kvindekdu@gmail.com

3. Rith Boriroth, 20 jara fraŭlo. Ret-adreso: bori_roth@yahoo.com

4. Van Samol, 22 jara fraŭlo. Ret-adreso: itc_esperanto@yahoo.com

Por la solvo de la problemo de propraj nomoj

固有名詞の扱いについて、とことん考えてみよう

Betululo : KABAYAMA Yusuke (kabajama juusuke)樺山 裕介

結論を先に書きます。地名と人名については、エスペラント世界の中では2つずつ持っているのが理想です。ひとつは、社会で必要な「国際郵便使用」です。もうひとつは、完全にエスペラントな構造の、対エスペランティスト専用「エス名」です。もちろん、エスペラント世界の外では、そのどちらでもない母国語による名前が、侵されることなく保持されます。

地名・人名表記は、いまだ混乱中です。それぞれの例については答えは出せませんが、とりあえず、足下から、いろいろ見てみましょう。

みなさんは、「北海道」を、エス文のなかで、どう書きますか？ 日本エスペラント学会への原稿で Hokkaido を使ったら、Hokajdo と直された経験をした人がいました。その人なりの矜持があったので、抗議して直してもらったそうです。Hokajdo とは、見慣れないかも知れませんが、世界的に基準となることが多い辞書PIV に採用されている形です。実は、私はふだんからHokajdo を使っているのですが、みなさんが今、読んでいるこの会誌に投稿すると、Hokkajdoに直されます。Hokkajda Esperanto-Ligo の会誌だからだと思われれます。Ainumosir(-i, o, io), Hokaidoを使う人もいられるかもしれません。道内では、Hokkajdoを使う人が多いようです。なお、私がHokajdo を使う理由は、PIV に載っていることと、エスペラントが極力、促音（「っ」）を排していることが、外国人に聴き取りが易いと思うからです。

PIV には、Honsuo, Tokio, Jokohamo, Nagojo, Kioto, Osako, Hiroŝimo, Nagasakoなどが入っていますが、100万都市である札幌は、なぜか入っていません。Sapporo を使う人が多いですが、一部の辞書にはSaporoが採用されています。しかし、これは促音がない反面、味に関するsaporoという単語が、すでにあります。そこで、私は、個人的には、アイヌ語で「乾いて広い」という意味が通じる Satporo を使うことが多いです。しかしこれは、まだ苦肉の策であって、仮の立場です。

中国の地名になるとまた大変です。私たちは、なまじ漢字に視覚で依存しているので、アルファベットで書かれると、どこのことやら、わからなくなりがちです。なのにエスペラント表記も、まだ統一されきっておらず、たとえば世界レベルの人口を抱える巨大都市「重慶」でさえ、PIV ではCongkingo、Vikipedio ではConcingoでした。ピンイン式表記をそのままエス文に使う例も、まだまだ多いのではないのでしょうか。北京の人がPekinoを使わないという話を聞いたことがあります。

世界でも、国名ですら、PIV とMonato, UEA の間に、まだ若干の異同があります。ヨーロッパでは小さな都市名までエス化が進んでいますが、その他の地域は、まだまだです。

話を人名に移しましょう。日本人エスペラント愛好者の間では、姓が先で名を

後ろにするのが、主流です。しかし、家系に従属することを嫌うなどの理由で、名を先にする人もいました。さらには、できれば姓なんか要らないという人もいました。表記法も、訓令式ローマ字、ヘボン式ローマ字、エス式と、人によってばらばらです。

「固有名詞を変えるな」という抵抗感情があります。「そもそも、固有名詞はエス化しないで欲しい」という人さえ、かなり多いようです。固有名詞を変化させることは、その固有名詞ができるまでの由来なり、歴史なり、アイデンティティなりが詰まっているので、不可侵たるべし、ましてや、語尾変化など、とんでもないと。しかし、エスでも固有名詞無しには、それについての話が成り立ちません。

そもそも、固有名詞は発音からして、不可能だと思ったほうがいいです。ベトナムや中国の地名・人名など、まず無理かも。有声音・無声音だの抑揚の四声・六声だの、「チ」の発音だけでも20種類くらいあるのではないのでしょうか。韓国の名前でも、練習しないとできません。日本語は比較的、どこの民族でも発音しやすいほうでしょうが、「病院」と「美容院」の区別は外国人には難しいことが多いです。ユウカさんとユカさんは区別できないですね。文字による視覚に限るということですかね。

エス文を読んでいて、どう発音しているのかわからない固有名詞が出てきて閉口した経験は、誰でもあるでしょう。Waringhen と書いて、ヴァランギャンと読むそうです。エスの歴史での、大功労者の名前です。エスの文献によく出てきます。でも、フランス語を知らんうちらには、読み方なんか、わからんしょやっ。と思ってしまいます。黙って読むだけの、視覚に限るということですね。

Movado誌では、固有名詞に併記して発音を表記しています。これはいいですね。ローマ字でも、外国人にとって、Y だの、母音aeiou の上に笠をかけたら長く延ばすという規則は、日本語の訓令式ローマ字表記を知る人でないと、発音がわからないでしょう。

また、非エスの固有名詞が対格の時に、n が付かず、ニュアンスで意味を推測するほかないことがあります、扱いに困ります。

固有名詞のせめぎ合い、混乱・・・あれれ？ 似たような話、どこかで聞いたことないでしょうか？

ここから上の文章の、「固有名詞」を「(民族)言語」に置き換えてみてください。同じ話じゃないですか？ 同じ問題を解決するためにエスペラントがあるんじゃないでしたか？

中立な言葉を立てることによって、母語が、よその母語とけんかせずにいられるんじゃないですか？

母語と中立語の2本立てによって、言語のアイデンティティは守られるんじゃないですか？ そのためにエスペラントがあるんじゃないですか！？

(プーローニユ宣言、プラハ宣言参照)

すると、母語による固有名詞と、中立語による固有名詞の、2本立てによって、固有名詞のアイデンティティは守られる!!

(実際は、中間的存在として「国際郵便使用」固有名詞が加わるので、3本立てになります。)

次元が複数なのに、固有名詞はどこでも1本立てだと思込んでいるから、あもしない分裂に恐怖するのです。

この考えに至ったヒントは、ひとつには韓国のエスペランティストたちの例です。韓国人の名前は表音文字で書くと何の変哲も無い。そこで、エスペラントの名前を別に付けている人がかなりいたのです。おなじみのところでは、何回も北海道に来たHortensio (アジサイ) ことチェ・ユンヒ (崔允姫) さん。

他にも、函館のセルゲイ・アニケーエフさんはAnsero、スイスから来たミレーユ・グロジャンさんはMirejoというエス名を持っていました。

エスペラントの元祖が、そうでした。Lazaro Ludoviko Zamenhofは、エス界を切り開いたとき、Doktoro Esperanto でした。

また、エス名は、ネット上のチャットでのハンドルネームと比較できるでしょう。

これらは、karesnomo (あだ名)、pseŭdnomo (偽名) などと呼ばれることもあり、一段と低く見てきましたが、実はこれこそがエスペラント思想の正統的産物ではないか、と思に至りました。むしろエスペラントに合わない、加工されない固有名詞を無理に持ち込むことのほうが、邪道ではないか、と。

エス名には欠点があります。ひとつは匿名性です。無責任な行為や、やり逃げるの温床になりがちです。Ido ことポーフロンの陰湿な工作は、偽名の負の面があらわになったものでした。もうひとつは、エス名で手紙を書いても届かないことです。残念ながら、郵便局の人はエスペラントを知りませんから、知っている言葉を使う必要があります。

そこでエス名を使うときには、国際郵便使用名義を併記したうえでなくてはなりません。本人をたぐる手がかりが併記されてなくてははいけません。これは、姓名だろうと名姓だろうと訓令式だろうとへボン式であろうと、郵便局員さんがわかればいいのですから、本人の主義しだいです。

逆に、「国際郵便使用」名義をそのままエス名として使うのが、現状ではほとんどですが、エスの中にそのような異物を入れることで中立性が失われ、バベルの塔が「固有名詞」という「例外」から再び入って来て、今まで書いてきたような様々な不都合をもたらしているのです。エス名を作って2本立てにして併記しようというのが、私の提案です。

今までは「国際郵便使用」を「エス名」にするしかないと思込で、どこまで民族語流にとどめるか、それともエス流に近づけるかの引っ張り合いで、主義主張が百出して混乱したのです。中立語エスペラントの発想を固有名詞に応用すれば、中立空間で使う中立語固有名詞を別に作るしかないって、どうして誰も気づかなかったのかなあ? 愛着があるのにエスに納まらない固有名詞は、隣に並べて書けばいいんですよ。

(なお、本名と思われている名前が、本名ではないことがありますね。ヨーロッパの王族は、洗礼名をたくさん持っている人が多くいます。たとえばチャールズ・

フィリップ・アーサー・ジョージ・マウントバッテン＝ウィンザーこと「通称」チャールズ皇太子がそうです。スペイン王室になると洗礼名が20個ぐらいあります。紫式部や清少納言の本名が未だにわからないように、東アジア・東南アジアでは、大切な固有名詞たる本名を禁忌、非公開にすることもあります。少し昔のアイヌ女性でもありました。在日コリアンの多くが本名を隠して生活していることは、言うまでもないでしょう。こうなると4本立て以上まで考えねばなりません。)

エス名Vulponjoさんの自己紹介です。国際郵便使用名義がYAMANO Kituneko, 本名が山乃狐子です。併記の例として考えてみました。

Vulponjo (YAMANO Kituneko < prononcu ĉi tiele : jamano kicuneko ; YAMANO estas mia familia nomo kaj Kituneko estas mia propra nomo > Se vi kuraĝe provus skribi japane mian nomon, provu : 山乃狐子.)

poŝtkodo : 0375656

adreso : Japanio/Japan, Hokajdo/Hokkaido, Taisetusan-si, Sikasan-tyo
1-2, Kumasanso 345

retadreso : vulponjoponjo@sakananoko.ne.jp

固有名詞の一般名詞化に抵抗する人がいますが、やってみると、そんなに悪いことでもありません。

Vulponje, Vulponjeme, Vulponjece : 狐子さんの、 狐子さん風に、狐子さん流に、 狐子さんぽく、

Vulponja, Vulponjema, Vulponjeca : 狐子さんの、 狐子さん風な、 狐子さん流な、 狐子さんぽい、

ああ、いかにも彼女らしいなあ・・・と、

固有名詞ごと形容詞や副詞にするだけで、ずいぶん表現が広がって面白いじゃないですか。これがエスペラントの醍醐味ですよ。

La idoj de Vulponjo preskaŭ vulponjigis. : 狐子さんの子どもたち、ずいぶんお母さんに似てきたなあ。

地名だってキャラを発揮できます。

Tiu honŝuano jam hokajdumis : あの内地から来た人、すっかり北海道になじんだね。

Satporecon jam subtenas ja supkareo, sed ne deĉina misoa nudelo, kies kuiristoj fieraciis pro sia famo al manĝantoj kaj kies reputacio tute falis. : 札幌らしさを支えているのは、もはや、名声に溺れ、客をなめきった末に滅び去った味噌味の札幌ラーメンではない。スープカレーである。

Anstataŭe tiam asahikaŭigo de la nudelo kun sojsaŭca supo kun fiŝaj gustelementoj subtenis la nudelkuirarton de mizeriĝinta Satporo. : 一時期は、魚だし醤油味という旭川ラーメンの進出が、落ちぶれた札幌を支えたのだった。

La nova satporismo de junaj nudelkuiristoj konsistas en

kosmopolitanismo, kiu lernas el diversaj lokoj ekster la urbo eĉ sen satpora tradicio. : 若いラーメン職人は新たな札幌主義を打ち立てた。札幌の伝統にこだわらず広く学ぶ、地球市民主義だ。

Bongustu hokajdajoj ! : どうでもいいから、おいしいもの食べたい!

固有名詞は、由来なり、歴史なり、アイデンティティなりが詰まっています。しかし同じく一般名詞も、由来なり、歴史なり、アイデンティティが詰まっています。私はアンドレ・シェルピロ「簡潔語源辞典」(Andre' CHERPILLOD "Konciza Etimologia Vortaro")を愛用しています。ルーツが無いと、単語が無味乾燥で、脳にひっかからないからです。固有名詞ではない語根も、生き生きした、固有名詞並みの尊厳があることがわかりました。固有名詞の対象である人、土地と同じように、一般名詞の対象である水、火には、宇宙のなかで悠久の時間のなかで創造された巧みがあります。それぞれに、名付けた発想があります。固有名詞は、一般名詞と同等でいいと思います。

結論 固有名詞は、ひとつの対象について、段階によって複数あり、相互に密接な関係を損なわれない。

結論 エスペラント世界では、エス世界の外に密接に関係する「国際郵便使用」名義と、エスのアルファベットのみで形成され、エス流の発音のみで発音可能で「o」で終わる、エスペラントでのやりとり専用の「エス名」を併用し、2者の併用を公開する。ただ、その場限りのやりとりにとどまるときは、「エス名」だけで良い。

結論 「エス名」と、その活用は、他の語根と平等にエスペラントの文法に従う。変則、例外は認めない。その代わりに、エスペラントならではの自由をおおいに享受する。

結論 「エス名」の一人歩きが不都合なときは、国際郵便使用、関係言語または母国語による表記、その発音記号、エスに寄る発音解説、通称、愛称、自称、変名、芸名、源氏名、戸籍表記の本名その他、必要な段階の固有名詞を必要に応じて必要なだけ併記する。

結論 併記された非エス名は、併記の形でしか、エス文に登場できない。非エス名はエス文内で「エス名」の代理はできない。

以上は、エスペラント世界の住民の人名と、関係する地名についての理想です。中立の場についてブローニュ宣言とプラハ宣言の理想は満たされそうです。しかし、エスペランティストでない、よそ様の名前を話題にするときはどうしましょう? 勝手にエス名を本人の承諾なしに付けるわけにもいきません。いや、併記した上で、とりあえず付けてしまう手もできるかも。例えば

s-ro HATOYAMA Yukio (hatojama jukio) --karaj legantoj, mi provizore nomu lin Jukio--Jukio jukie jukias.

いや、この問題は、未解決で持ち越しですね。

地名については、PIV、国際郵便使用、自分が最も好ましいと思う表記のうち、必要なものを併記したうえでの選択でいきたいですね。

私の場合は例えば、

世界一高い山 Everest(PIV)=C`omolangmo-Sagarmato と断っておいて、以下
C`omolangmo-Sagarmato

いわゆる新疆ウイグル自治区 S`ing`jango(PIV)=Orienta Turkistano と断っ
ておいて、以下Orienta Turkistano

マオリ語で、白く長い雲のたなびく地 Nov-Zelando(PIV)=Aotearoaと断って
おいて、以下Aotearoa

この原稿を書きながら、ずっとあれこれ迷っていました。自分のエス名を何に
しようか？ 決めました。私、樺山の樺はエスでbetuloなので、Mi nomis min
Betululo. よろしくおねがいします。sinjoro を付けなくて結構です。

最後になりましたが、前回、後藤義治さんからの批判と弁護がありました。読
んで考えたすえ、札エス会が日本語名称を2つ持っていると解釈して、とりあえ
ず自分をなだめることにしました。それでもあの名称を公に使わざるを得ないの
かという忸怩たる思いは変わりません。英語をピジン語と書いて両者を見下した
表現をしたことに対しては私の表現が不適切だったことを認めます。「日常活動
に身を入れてほしい」とは、その通りです。あとは、難解でわからなかったり、
誤解されていたりしている部分があるので、顔を合わせる機会に本人とお話して
からの方がよいでしょう。ひとつ挙げておくと、「伝統がどうこうではなく」は
「世界の主流エス運動の伝統」のつもりで書いたのであって「札エス会の伝統」
のつもりはありませんでした。そう取られかねない表現をして、不快感を与えた
ことをおわびします。

la esperanta mallonga versio de mia sendita manuskripto

日時：2009年9月15日 18:41

Propraj nomoj en esperanta uzado c`iam g`enas nin. Kial? G`i ofte
estas ekster la ordo de Esperanto, dum oni eme malamas s`ang`on de
propraj nomoj kaj rezistas kontraŭ malproksimigo de g`iaj
originaloj. Sed c`u ne samas tia problemoj de propraj nomoj al la
problemoj de lingvoj mem? C`u ni ne solvis la problemon kondukinte
neu`tralan lingvon? Same konduku neu`tralan propran nomon aparte de
aktuale latinalfabete en la mondo funkciantaj "internacipos`taj
nomoj". Kaj "internacipos`ta nomo" monrig`u najbare de g`i almenau`
unu fojon, c`ar g`ia dang`era kas`nomeco ne estu, kaj Esperanton ne
scias la pos`toficanoj. Plurajn esprimojn de propra nomo por unu
objekto au` persono lau` tau`gaj facoj oni uzu lau`grade kun eventuala
monro de la obleco de la nomo por unu objekto. Tiel oni konservos la
identecon ekster la konflikto inter la naciecoj pri propraj nomoj same
kiel pri propraj lingvoj. La neu`trala propra nomo estu tute esperanta.
Betululo a`u Ponkumaso

Adiaŭ, nia pioniro Mituisi!

三ツ石清さん (1913~2009)、さようなら

HOŠIDA Acusi

Forpasis kara kaj estimata samideano MITUISI Kiyosi(legu: micuiŝi kijoŝi) je 2009.08.20 en Nagoja. Esperantisto ekde 1929, proleta esperantisto sub militarisma persekutado —, el pacifika batalfronto en Nov-Gvineo li apenaŭ povis reveni hejmlanden viva. Ankaŭ en postmilita paca epoko al li mankis stablila vivo. Dum sia "vagabonda" vivo li vizitis samideanojn kaj transdonis informojn, parolis(prelegis) pri siaj amataj esp-aj verkoj —. Jam diris Miyamoto Masao, ke demandu kaj aŭdu de Mituisi, se mankas temo priparoli. (La red.)

名古屋の特別養護老人ホーム第2共愛の里から8月11日に共愛病院に肺炎で入院。8月20日朝逝去。北海道エスペラント連盟は次の弔電を打ちました。

「三ツ石様、我々に長年のご指導有難うございました。北海道エスペラント連盟」

人生95年余、エスペラント人生80年。戦前、治安維持法の弾圧のもとでの反体制エスペラント(プロ・エス)運動、太平洋戦争では多数の戦死・戦病死者を出したニューギニア戦線から最後の病院船で帰国。昭和18年ウエワクに上陸、西進してハンサに上陸した南海派遣軍 猛部隊(第17軍)独立機関砲15中隊の砲兵補充隊(255名)のうち内地に生還できた17名の一人だった。

平和がもどった日本でも平穏な生活はなかった。占領軍の指示によるレッドパージで国鉄を追われ、失業対策現場に集まる日雇労働者の「仕事よこせ闘争」を指導して「三鷹のレーニン」と呼ばれる日々もあった。

千九百五十年代には清水港、釧路、小樽で港湾労働。vagabonda vivo と言っていたが、この間に北海道のエスペランチストとのつながりが生まれた。若いときは国体スキー(予選?)に出たこともあるとか、山とスキーが大好きな彼にとって北海道はあこがれの大地だったようだ。62歳から72歳まで(というと1975~1985ごろか)彼は「山のお巡りさん」と自称する「国立、国定公園パトロール、環境庁自然公園指導員<無給嘱託>」をつとめ、「北アルプス、北海道から九州までの山は95%登った」とのこと。北海道のエスペランチストたちと一緒に大雪山に登ったこともあった。千九百九十年代になっても彼は札幌の「あるくスキー大会」に出場していた。この時期彼は日本山岳会の最古参会員だったという。最古参といえば1998年彼はSATの日本での最古参会員でもあった。

Heroldo de HEL には語学関係の記事などを時々寄稿してくれた。行事に参加してくれたことも何度かあったが、最後のものは1993年5月14~16日、岩見沢の法然寺での合宿で「エスペラント文学」を話してくれた。

1998年8月から電子メールでいろいろ発信してくれたが、世話になっていた老人保健施設の職員達にもよくメールを送り、その中でエスペラントのことも書いていた。エスペラント文で彼が模範としていたのは、やはりザメンホフだったようだ。「僕は日本共産党員であったが今は<ザメンホフ党員>である」は、彼の口ぐせだった。

「日本のエスペランティスト名鑑1996」より三ツ石さんのプロフィール



1. 三ツ石 清 MITUISI Kiyosi (筆名: シーラカンス、Sentaŭgulo) 2. 1913-11-01 3. 名古屋市中川区春田2-32-1-704 4. 052-431-5794 5. 052-431-5794 7. 環境庁自然保護局囑託(自然公園指導員) 8. 1929年 9. KLE G, HEL, JEI, SAT, 11. 元JEI評議員 12. JEI第1回検定試験<高等>合格(1938年?) 13. 自伝的掌編シリーズ”愛すべきアマチュア泥棒達” ”国鉄おかしな改札係物語” 14. 60回 15. 東京(1970), ソウル(1994) 16. 登山、スキー、植物写真、自然観察、歴史書、文学書の読書、森林生態、植物分類学研究、18. アマチュア無線士(4級)自然観察指導員、健康マラソン八段(1982年)。19. 別記 20. 約400冊 21. 可能 23. エスペラントでの目標、抱負、信条:あと2. 3年の持ち時間を創作に励み、4, 5回、外国誌に投稿したい。エスペラント運動の本質的重点は、文学活動にある(ザメンホフ)が信念。(特記事項) 1996年横浜日本大会、文芸コンクール創作部門入選(2席)・NHKテレビ<この人>に”日雇いの学者、三ツ石さん”単独出演、15分間(1969年)。筆名について: sentaŭgulo = ロシア文学(不用人)から; シーラカンス = relikvo (故宮本正男から呼ばれた)から思いつく。愛読書と購読誌について:

Eseoj, Linvo kaj vivo, Fabeloj de Andersen, Ekzercaro, Kiel akvo del'rivero, Floroj del' malbono, 33 rakontoj, Leteroj de Lantl, Dekamerono, Mirrakontoj de Liaozhai, Monato, laŭte, Riveroj, Sennaciulo, S.R, ktp

上の記載事項の番号は 次のとおり

名簿記載事項は次のとおりです。1. 氏名、欧文氏名(つまり、読み方)、2. 生年月日(西暦で)、3. 現住所、4. 電話番号、5. Fax 番号、6. パソコン通信電子メール記号、7. 職業(退職者は最終職業)、8. E学習開始年、9. E 所属組織名、10. 所属 Rond 名、11. E界での役職名(Rond 代表、評議員など)、12. E 学力検定試験合格、13. E関係著作名、14. 講習会指導経験回数、15. E世界大会参加経験、16. 趣味、17. 家族にエスペランティストが居れば、その氏名、18. 特技ないし資格(英検1級、弁護士、建築士などのように)、19. Eでの目標ないし計画、20. E関係書籍蔵書数、21. 外人エスペランティストを泊めることができるか、22. 顔写真(スナップ可)、23. E関係で行った仕事(展覧会、国際アンケート、出版など)や抱負など。[小坂賞受賞者には、その旨を編集者が追記しました]

第8回委員会報告] Protokolo de la 8-a Komitato Kunsido

日時：2009年 7月18日（土）13：～

場所：札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階 会議コーナー

出席：阿部、後藤、川合、Ges-roj 椿、星田（記録）

欠席：佐藤英治、佐藤不二雄、横山、中田、大山口

議事

*組織：担当者欠席、以下出席者の報告。

Ges-roj 加賀谷以後加入者なし。合宿初参加の人にHeroldo 見本誌を送った。

*会計（財政）：6月の合宿、黒字になっているので講師3人に各2000円、講師料（教材費を含む）を出す。

*広報（HP）：担当者欠席。全体的にアイヌ問題の比重が大きすぎないか、との意見があった。

（担当者コメント）*批判をするのは構わないが、記事の報告をお願いしても誰からも何の反応もないのに充実させろということ自体に問題があると思う。

具体案と投稿記事をメールで広報部に提出してから、ものをしゃべってほしい。何もかも人に仕事を押しつける抽象論は要りません。（広報部）

*メールマガジン：合宿の記事を出そう、発行期日、原稿締切りは？

（後メールでの打合せで月初めの金曜日発行、締切りはその前の月曜日になった） 記事の投稿お願いします！—担当者

*情報・宣伝（マスコミ・ミニコミ）

5月31日北海道新聞苫小牧・日高版「人ものがたり」に星田淳へのインタビュー記事、写真入り。5月15日苫小牧民報にも少し小さいが同様の写真入り記事で記事で講習会の予告。

少年写真新聞社発行図書館教育ニュース No.1133 2007年12月18日号
テーマは「世界をつなぐエスペラントの輪」発行元の在庫5部を購入した、有効に使う予定。

*教育・研究：札幌の入門希望者1名向けにエルプラザで7月5日から講習。かでの2・7の読書会は Viktimoj, 1回で5～6頁進んでいる。

Ges-roj 加賀谷は Zagreba Metodo 使用。

*図書：担当者欠席。在庫目録未完成？ 在庫整理・調査は2年程前に終了、

その後報告なし。(続報：9月、佐藤前事務局帳から図書リストを受信したが内容は未整理なので若干の作業が必要)

*機関誌：7月18日 Heroldo de HEL No.126 印刷発行(100部)

(作業参加：阿部、川合、後藤、星田)

意見：会員に原稿を依頼し集めるべきだ。読者の意見を聞く必要がある。

*年間計画：

団体活動発表会：9月12日11～16時 札幌エルプラザ

*その他

1. 旅費規定の再検討が必要(椿)

2. HELの封筒(機関誌送付用、など)のアドレス表記について

一部のエスペラント表示が適当かどうかについて対立する意見があった。

*次回委員会

9月12日 札幌エルプラザでの団体活動発表会終了(16時)以後
場所未定(エルプラザ内が無理ならば札幌駅パセオ?)

[第9回委員会報告] Protokolo de la 9-a Komitato Kunsido

日時：2009年9月12日(土)16:40～

場所：札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3階

(団体活動発表会 終了後)

出席：後藤、S-ino 椿、星田(記録)

欠席：阿部、川合、佐藤英治、佐藤不二雄、S-ro 椿、横山、中田、大山口
議事

第73回北海道エスペラント大会(10月3-4日、札幌)の内容、準備について
(総会、Bankedo 会計監査など)について打ち合わせた。

[2009-2010年度第1回委員会報告] Protokolo de la 1-a Komitato Kunsido

日時：2009年10月4日(土)16:～

場所：「かでの2・7」(第73回北海道エスペラント大会 終了後)

出席：阿部、川合、後藤、S-ino 後藤純子、Ges-roj 椿、横山、星田(記録)

欠席：佐藤不二雄、中田、大山口

議事

*組織

北海道大会で、2012年の日本大会を札幌で開く件が承認されたのでLKK (Loka Kongresa Komitato, 現地での大会組織委員会) を結成し、準備にかかることになる。S-roj 白濱、樺山に星田からLKKへの参加を依頼する。

(白濱さん「委員就任は辞退、しかし必要なことは手伝います」、
切替さん「就任承諾」)

日本大会記念出版計画：いくつかの候補があげられ論じられたが、これに対する討議は当面停止し、LKK発足後検討することにする。

*財政 事務局、会計の前任者からの引継ぎが円滑に行われず、新年度予算は組まれていない。次年度からは予算を組む。

*研究・教育

札幌市市民活動サポートセンターの市民企画講座(最高3回までの講座可能)に参入を検討する。

*図書部：部長(佐藤英治)の委員辞任了承、図書部廃止を決定。在庫図書データは前部長から受取り、委員会で整理分類する。在庫は歴史的資料は保存、それ以外は機会を見て会員に配布して減らしていく。

*年間計画

5月合宿：柴田内科研修所(札幌市西区西野)の問い合わせ結果：来年5月は特別の予定は入っていないので、HELで適当な日程を組み使用可能。

北海道大会：早めに時期、内容を決定したい。

極東ロシアとの交流：機関誌交換・原稿受領は続いているが人的交流は最近絶えている。2012年の日本大会(札幌)への招待など、交流を復活させたい。

(Vladivostokのグループと星田との文通は続いている)

*役員人事：別記事(北海道大会、2頁)、省略

*委員会に長期欠席の委員に対して次期委員を受けてもらえるかどうかを委員長が打診する。

*委員相互の連絡：電子メールによる。コンピュータを使わない2人(阿部映子、後藤義治)には星田からファックスを送る。

*次回委員会：12月5日 13時より札幌エルプラザ2階打ち合わせコーナーにて。なお同日10時から同場所(エルプラザ2階印刷室)で機関誌印刷

[編集後記/Redaktanto parolas ...]

*前号 (No.126, Julio 2009) の次は9月の活動発表会 (エルプラザ) の機会にと考えていたが、このときは印刷室は使えない状態で機会を失った。今回は発行が間のびたこととなります。Vladivostok の機関誌配布も年末まで遅れてしまいました。Pardonon!!!!

*川合事務局長、11月から入院 (3ヵ月の見込み) Resaniĝon ni atendu. 役員間の連絡で進めていきましょう。日本大会LKK もやがて起動します。

北海道エスペラント連盟 会費/年

正会員 3000円、購読会員 2000円、家族会員 1000円

会費振込みについてのお願い

会費振込みを郵便局窓口から郵便局ATM機で振込みを変更していただくと、振込手数料が120円が80円になります。会費支払いを、会員が行事参加の時、または役員に直接預けていただくと手数料が0円になります。振込手数料は会計支出になりますので御協力お願いいたします。

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

*Redakcio

ĉe HOŜIDA Acuŝi

Miyanomori 2-18-18, TOMAKOMAI

053-0844 JAPANIO

TEL-FAKS:0144-74-2539

Retadreso:hosidaacusi@kir.biglobe.ne.jp

*Postĝirkonto (郵便振替) : 02700-6-17075

*Sekretario: KAWAI Yuka

N-ro 45, Simin-Katudo-Sapoto-Senta

Sapporo L-Plaza 2F, Kita 8 Nisi 3

Kita-ku, Sapporo, 060-0808 Japanio

TEL : 0126-62-4636

Retadreso : nordano@sea.plala.or.jp

*TTT-ejo : <http://www5d.biglobe.ne.jp/~hel/jp/index-j.htm>

北海道エスペラント連盟

*機関誌編集

〒053-0844 苫小牧市

宮の森町2丁目18-18

星田 淳 方

*事務局 : 川合由香

〒060-0808 札幌市北区

北8条西3丁目札幌エルプラザ

市民活動サポートセンター レターケースNo.45